

赤木五郎賞

保健医療・福祉・環境分野で功績のあった市内の個人・団体を顕彰する「赤木五郎賞」の受賞者5個人・1団体が決定し、2月19日（火）に高梁国際ホテルで贈呈式が行われました。

■ 問い合わせ 健康づくり課健康増進係 ☎(21)0267



高梁小学校児童会 (落合町近似)

長年にわたりリサイクル活動による収益金で高齢者福祉用具の寄贈を行っています。

また、平成22年からは発展途上国にポリオワクチンを届ける活動や、被災地支援に取り組む活動などを行っています。

吉岡 伸子さん(72) (有漢町有漢)

社会福祉協議会の評議員・役員として活動され、平成23年からは副会長として少子高齢化が進む地域においてさまざまな奉仕活動を行い、福祉向上に尽力されています。

中西 昭博さん(77) (川上町三沢)

社会福祉協議会の役員や福祉委員として、地域福祉活動や福祉委員と民生委員児童委員との連携体制づくりの推進に尽力されています。

安原 隆資さん(68) (南町)

昭和46年、市内に保育園を開設して以来、多様化する保護者の要望に柔軟に対応され、特別保育の実施や情操教育に重点をおいた独自の保育方針で児童福祉の充実に尽力されています。

《福祉分野》

《保健医療分野》

吉岡 章さん(73) (有漢町有漢)

昭和51年、有漢診療所医師として赴任以来、町内で唯一の医療機関の院長として医療や各種健診、健康教室など、地域保健医療の充実に尽力されています。

《環境分野》

石原 吟一さん(86) (成羽町成羽)

昭和58年に家畜医院を開業以来、岡山県獣医師会狂犬病予防注射選任獣医師として狂犬病予防業務に尽力されるとともに、動物愛護精神の啓発にも貢献されました。

情報ボックス

赤木五郎賞とは?

元岡山大学学長の故赤木五郎さん(奥万田町出身)の遺族からの寄付をもとに創設したもので、保健医療・福祉・環境分野で功績のあった市内の個人・団体を顕彰する目的で、平成13年度から表彰しています。



■ 松本 厚子さん (高倉町大瀬八長)

「完全トーナメント制の大会なので、初戦はとても緊張しましたが『焦らず・慌てず・あきらめず、二人で一本』の気持ちで頑張りました」

● 第16回全日本シニアソフトテニス選手権大会 3位 (平成24年9月14日～16日・千葉県)

市内に在住、または市内で活動し、文化やスポーツ活動の全国大会出場、それに準ずる成績を取った人・団体の情報があればお知らせください。
■ 問い合わせ 秘書課公聴広報係 ☎(21)0210



■ 元高梁市議会議員

塩田 毅さん (川面町)

「皆さんに支えられて頑張ってきました。大変感謝しています。子どもや孫に囲まれての受賞を幸せに感じています。在職中にアメリカトロイ市を訪問した事が一生の思い出です」と塩田さん。
昭和61年、地域住民から推されて高梁市議会議員に当選。3期12年の長きにわたり市勢振興に尽力されました。市議会において議長、総務委員会委員長などの要職を歴任。地域社会の発展に多大な貢献をされました。



● 瑞宝双光章

■ 元特定郵便局長

屋敷 勇さん (備中町東油野)

「郵政事業関係者や地域の皆さんのご支援があったの受賞と深く感謝しています。皆さん本当にありがとうございます」と屋敷さん。
昭和14年に郵便局長として採用されて以来、郵便事業に尽力され、昭和52年7月から昭和61年3月までの9年間は、手荘郵便局長(川上町・現在の吉備川上郵便局)として地域に貢献されました。

高梁で学んだ模範生をたたえる 方谷賞

市内の高等学校や大学等で学び、在学中、学業や文化・スポーツ活動、ボランティア活動、国際交流に積極的に取り組み、その活動が優秀と認められた学生、団体に贈る「方谷賞」の本年度の受賞者が決定しました。

■ 問い合わせ 秘書課秘書係 ☎(21)0201

情報ボックス

方谷賞とは?

備中松山藩の藩政改革を成し遂げ、藩校有終館や私塾で子弟の教育に当たった山田方谷の偉業をたたえ、市内で学んでいる優秀な学生、団体を学校長・学長の推薦を受けて、方谷賞として市長が表彰しています。

■ 吉備国際大学 吉備国際大学女子サッカー部

■ 金智 榮さん (韓国出身)

■ 杉岡 巳恵さん (総社市)

■ 小田 静流さん (玉野市)

■ 北田 有里子さん (原田北町)

■ 大樫 拓弥さん (玉川町玉)

■ 信久 翔太さん (鉄砲町)

■ 須山 元嗣さん (落合町阿部)

■ 宮永 壮一郎さん (新見市)

■ 三村 莉加さん (川上町三沢)

■ 宇治 高等学校

■ 松山 高等学校

■ 高梁高等学校

■ 高梁城南高等学校

■ 高梁日新高等学校

〈平成24年度受賞者〉

